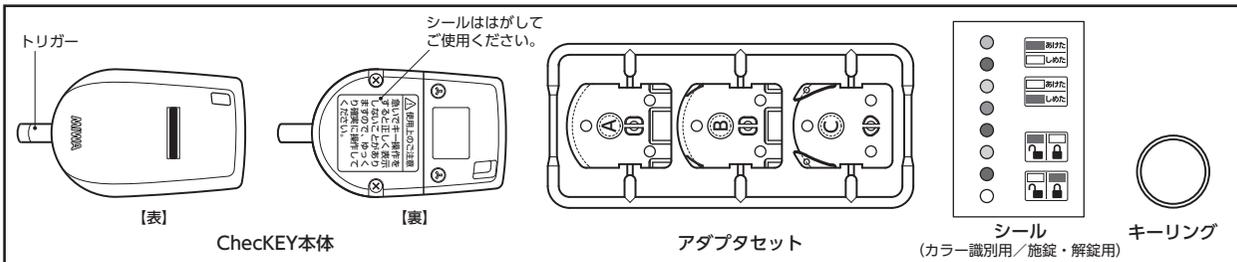


このたびは『CheckKEY』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
商品の正しい取り付け・取り扱いに関して本紙をよくお読みいただき、本紙に書かれている  
注意事項を必ずお守りください。また、お読みになられた後は大切に保管してください。

本商品の取り付けには、**プラスドライバー(1番)**をご用意ください。  
一般的な家庭用ドライバーセットに同梱されています。  
また、樹脂カバーが付いているキーをご使用の場合は  
取り外しの際にマイナスドライバー(刃幅2mm)が必要  
です。

**【内容物一覧】** 取付作業を開始する前に必ずご確認ください。



## 0 ご使用中のキーに樹脂カバー(ICチップ入り/なし)が付いている場合は下記のように取り外してください。

**【共用エントランス用 非接触キー】**  
(ICチップ入り)

※カラーシールの場合  
もあります

カラーチップ

**【大型樹脂カバー付キー】**  
(ICチップなし)

※カラーチップ  
なし

**【樹脂カバーの取り外し方】**

- 裏面にある外れ止めのねじをプラスドライバーで外してください。
- 矢印部分の2ヶ所に取り外し用の溝があります。マイナスドライバーを入れ、軽くひねり(こじり)ます。順番に2ヶ所とも行ってください。
- 樹脂カバーの表と裏が分割され、キーを取り外すことができます。

**⚠️ 樹脂カバー(ICチップ)は11で使用しますので捨てないでください。**

## 1 ご使用中のキーのタイプをご確認ください。

※キーのタイプによって使用するアダプタが異なりますのでご注意ください。

**【Aタイプ】**

**【Bタイプ】**

**【Cタイプ】**

何も取り付けられていない状態のキー

## 2 アダプタを切り離します。

11で確認したキータイプA~Cに対応するアダプタのいずれかを、手で回して切り離してください。(必ずキーのタイプに合ったアダプタをご使用ください)

上下2ヶ所を切り離す

ここでタイプを確認

斜線部分は不要

## 3 アダプタにキーをセットします。

2で切り離したアダプタの凸部にキーのリング穴を押し込んでください。

**⚠️ MIWAの刻印が上向き**  
にご注意 取り付けてください。

MIWAの刻印が上向き

リング穴

凸部

ICチップ入り非接触キーの場合は**4**番、それ以外は**5**番へ

## 4 識別シールを貼ります。(非接触キーの場合のみ)

ICチップ入りの非接触キーをご使用の場合のみ、アダプタの裏面(キーを取り付けていない側)に非接触キーのカラーチップと同色の識別シールを貼り付けてください。

識別シール

アダプタ裏面

カラーチップ

カラーチップと同色

## 5 CheckKEYの裏フタを取り外します。

- CheckKEY裏面のねじ2ヶ所をプラスドライバーで外します。
- 裏フタを取り外します。

**⚠️ 取り外したねじの紛失にご注意ください。**

## 6 CheckKEYの裏フタにキーをセットします。

CheckKEYの裏フタに、アダプタを取り付けたキーをセットします。

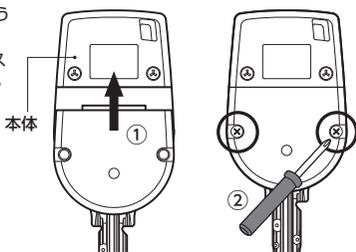
アダプタを取り付けたキー

裏フタ

## 7 CheckKEY本体にキーをセットします。

- 裏フタをスライドさせるようにして取り付けます。
- 裏面のねじ2ヶ所を、プラスドライバーで取り付けます。

⚠ ねじを締め付けすぎないようご注意ください。



取付完了です。

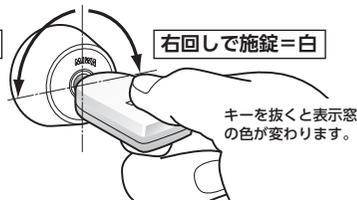
## 8 施錠方向を確認します。

ご使用のカギが左右どちらに回したときに施錠するタイプなのか、実際に操作してご確認ください。

左回しで施錠＝橙

右回しで施錠＝白

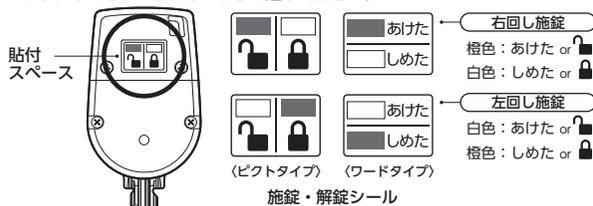
⚠ キーの操作は、少し押し込みながら最後まで回すようにしてください。



キーを抜くと表示窓の色が変わります。

## 9 施錠・解錠シールを貼り付けます。

施錠タイプをご確認後、施錠・解錠シールをCheckKEY裏面に貼り付けてください。ピクトタイプとワードタイプからお選びください。

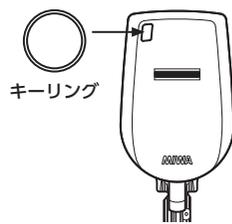


## 10 付属のキーリングを取り付けます。（必要な場合）

CheckKEYにキーホルダーを取り付ける場合、キーホルダーのデザインによっては直に取り付けられない場合があります。

その場合は付属のキーリングをCheckKEYのリング穴に取り付けてご使用ください。

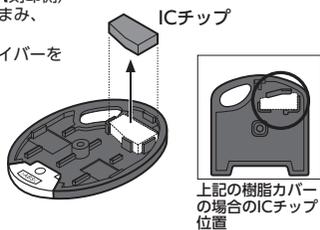
⚠ CheckKEY本体のリング穴に無理な力をかけて直にキーホルダーを通すことはおやめください。リング穴が割れる場合があります。



## 11 ICチップを取り外します。（非接触キーの場合のみ）

非接触キーの樹脂カバー表面（MIWA刻印例）に付いているICチップを指で軽くつまみ、取り外してください。取り外しにくい場合はマイナスドライバーを使用してください。

⚠ ICチップの紛失にご注意ください。また、強い衝撃や力等を加えないでください。



上記の樹脂カバーの場合のICチップ位置

## 12 ICチップを取り付けます。（非接触キーの場合のみ）

- 取り外したICチップをCheckKEY本体に取り付けます。本体上部のスライドフタを、小さなマイナスドライバー等でゆっくり横にずらしながら外してください。（スライドフタの紛失にご注意ください）
- 図の向きでICチップを入れてください。
- スライドフタをカチッと音がするまで閉めてください。



## 【商品を安全にご利用いただくために】

### <取付時の注意事項>

- 取付可能なキー以外に使用しないでください。無理に取り付け、商品が変形すると、作動しなくなるおそれがあります。
- 必ずキーのタイプに合ったアダプタを使用して取り付けしてください。異なったアダプタを無理に取り付けると施錠・解錠操作ができません。
- 本紙（取付説明書）の手順で取り付け、取り付けが完了してから使用してください。手順途中で使用すると、破損のおそれがあります。
- アダプタ部品をランナー（枠）から切り離した後、尖った切り口でケガをしないようご注意ください。
- 正常に取り付けができなかった場合、施錠・解錠操作ができなくなるおそれがありますので、必ず取り付け後はすみやかに確認操作をしてください。万が一のトラブルを防ぐため、確認の際は扉を開けた状態で行ってください。また、確認操作のできない外出先等で取り付けることはおやめください。

### <使用時の注意事項>

- 本商品は1人暮らしの方に特におすすめいたします。2人以上でお住まいの方でも使用することはできますが、その場合キーの表示が現在の扉の状態と同じではない場合があります。例えば母親が施錠して外出した後で子供が施錠を忘れて外出した場合、母親のCheckKEYの表示は「しめた」ですが実際の扉は開いています。また、自分で施錠して外出し、帰宅時に室内側から開けてもらった場合は表示が「しめた」のままになります。次に施錠操作をしても表示は「しめた」のまま変わりません。
- 本商品の表示方式は、内部部品の重力を利用しています。通常の操作では問題なく使用できますが、次のような場合は正しく表示しないことがあります。
  - 素早く操作し、内部部品に重力がかかる前に操作を終了したとき。
  - 通常操作の反対側にキーを回したとき。
  - 水やゴミ等が本商品の内部に入ってしまったとき。
  - トリガー（キーを差し込むと前後に動作する部品）を指先でいたずらに動かしたとき。
  - カバンやポケットの中で物にぶつかった拍子にトリガーが押し込まれたとき。
  - 誤ってキーを落下させる等強い衝撃を与えてしまったとき。
 ※万が一正しく表示しなかった場合は、もう一度通常の操作をすると正常な表示に戻ります。
- 本商品を振った際にカチャカチャと音がありますが、本体内部の重力で動作する部品が移動している音です。故障や不良ではありません。

- 本商品を取り付けた後のキー操作は、トリガーの反発力があるため、少し押し込みながら奥まで差し込んでください。
- キーを回すときは、途中で止めずに最後まで回してください。
- 分解したり、他の目的には使用しないでください。
- 油や市販の潤滑剤等を注入しないでください。
- 車のダッシュボードの上や火の近く等、高温になる場所には放置しないでください。
- 直射日光が当たる場所に保管しないでください。変色・変形のおそれがあります。
- 乳幼児の手の届かない所に保管してください。

### <免責事項>

- 本商品は、ご使用になる方が直近に行ったキーの操作履歴を表示するもので、扉の施錠・解錠状態を保証するものではありません。例えば、玄関を操作した後別の箇所（ゴミ置き場等）を操作してしまうと、玄関の操作履歴はなくなってしまいますので十分ご注意ください。
- 本商品を取り付けたキーを落下させたり、踏みつけたり、著しい外力が加わることで破損している場合は、免責とさせていただきます。
- 扉の施錠・解錠不備や、盗難・事故等による損害につきまして、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

### 製造元

美和ロック株式会社

〒105-8510 東京都港区芝3丁目1番12号

ご質問・お問い合わせはこちらから

<https://www.miwa-lock.co.jp/q/?r=faq>

